

我が国のBSE発生から20年が経過して -混乱から生じて現在に引き継がれる社会変容-

会場

北海道大学獣医学部講堂
(北18条西9丁目 地下鉄南北線北18条駅から徒歩15分)



地図はこちら

令和6年

11月30日(土)

11:00-12:30
(10:30開場)

BSE発生に伴い学び経験した「正の遺産」を
将来の糧として、食の安全・安心、感染症対策
に活かすことを意識して、当時の騒動の最中で
奮闘した方々から話題提供いただきます。

申込不要
参加費無料

講演者

吉川 泰弘 (東京大学名誉教授)
「日本のBSE発生から約四半世紀を経て」

川越 匡洋 (厚生労働省)
「我が国におけるBSE発生後の対応についてー厚生労働省における対応ー」

菊池 栄作 (北海道大学)
「食品安全委員会のBSEに関するリスク評価」

岩丸 祥史 (農研機構)
「牛海綿状脳症(BSE) 今昔」

平野 誠 (株式会社ゼンショーホールディングス)
「「BSE と食の安全」の取組み」

ファシリテーション：堀内 基広 (北海道大学)

お問い合わせ：北海道大学大学院獣医学研究院・獣医衛生学教室 jyueisei-jimu@vetmed.hokudai.ac.jp
<https://vethygiene.vetmed.hokudai.ac.jp/apps2024/>